

経営比較分析表（令和6年度決算）

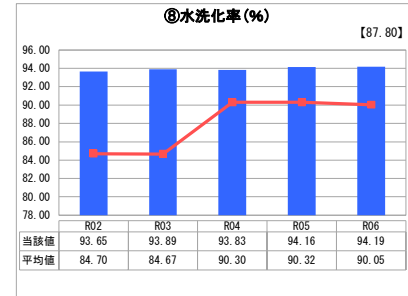
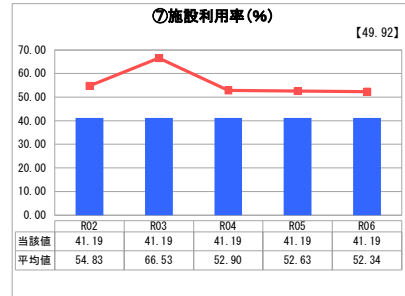
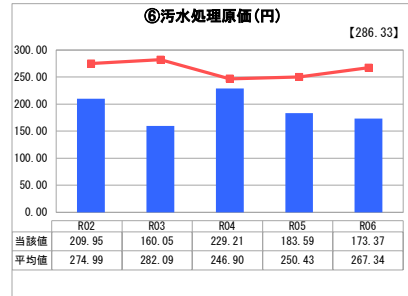
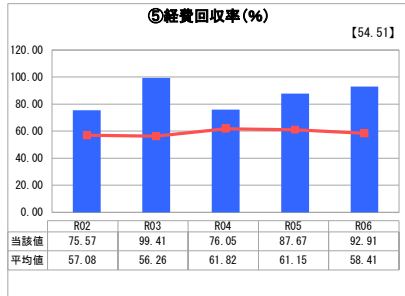
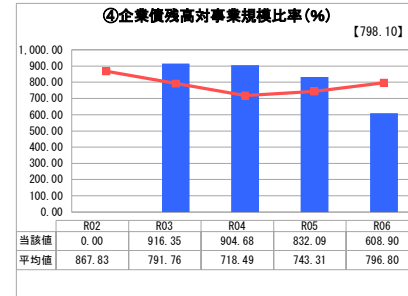
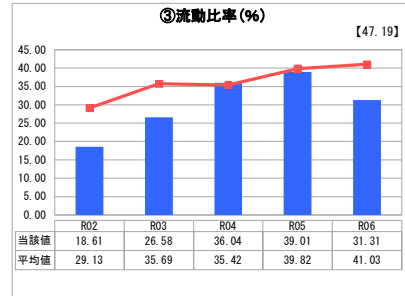
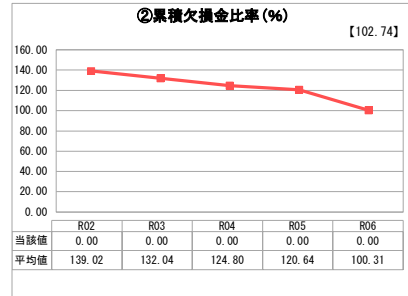
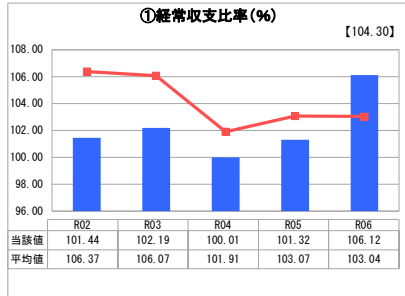
富山県 小矢部市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	86.86	8.09	84.96	3,300

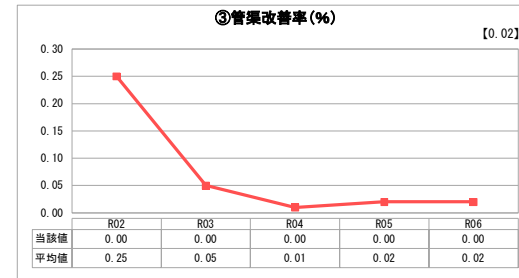
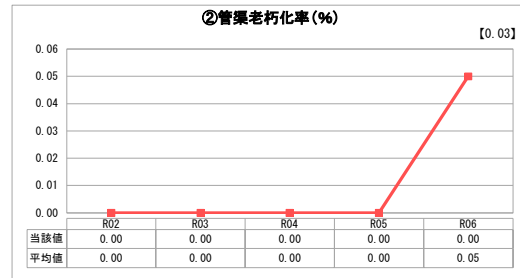
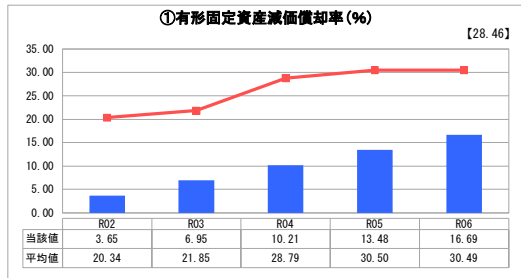
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
27,857	134.07	207.78
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,238	1.03	2,172.82

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[] 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析標

1. 経営の健全性・効率性について

⑦施設利用率
類似団体平均値を下回っており、余剰な処理能力を抱えていることが読み取れる。なお、今後も汚水処理人口の減少により指標が改善する見込みはない。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率
法適用後の経過年数が少ないため、類似団体平均値を下回っている。

②管渠老朽化率及び③管渠改善率
法定耐用年数(50年)を経過した管渠はなく、改築・更新時期を迎える段階にはない。(H5.3.31供用開始)

全体総括

今後、汚水処理人口の減少が見込まれるため、維持管理費が割高となっていく。そのため早期に施設を廃止し、下水道への接続を行う必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみを類似団体平均値及び全国平均を算出しています。